**子育て支援フォーラムｉｎ福島 開催要綱（案）**

**～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～**

１．目的

児童虐待は依然として増加傾向が続き、大きな社会問題となっております。特に死亡児の低年齢化、中でも０歳児に集中していることが明らかになり、虐待による子どもの死亡を予防するためには従来の早期発見・早期対応に加え、その発生を予防する取り組みが必要です。そのためには、妊娠・出産・子育てに対する具体的対応を含め社会全体で取り組む必要があります。

　次世代の健全な育成という視点から、一般市民等を対象としたフォーラムを開催し、児童虐待防止に向けた啓発活動、情報提供を行います。

２．主催（共催）

公益社団法人日本医師会

公益財団法人SBI子ども希望財団

一般社団法人福島県医師会

３．後援（予定）

厚生労働省、日本産婦人科医会、日本小児科医会、福島県、福島県教育委員会、郡山市、福島県歯科医師会、福島県薬剤師会、福島県看護協会、福島県産婦人科医会、福島県小児科医会、福島県精神医学会、福島県保育協議会、福島民報社、福島民友新聞社、ＮＨＫ福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、全国児童養護施設協議会、全国母子生活支援施設協議会、全国乳児福祉協議会

４．開催日　平成３０年１１月１０日（土）　１３：３０～１６：４０

５．会　場　郡山市　郡山商工会議所

〒963-8005　郡山市清水台1-3-8　TEL：024-921-2600

６．参加者　一般市民、医療関係者、行政担当者、児童福祉施設などの関係者、他

７．定　員　２５０名（先着順・定員になり次第締切）

８．参加費　無料

９．託児所　事前予約制（託児申込締切：平成３０年１１月２日まで）

10．申込方法　リーフレットを作成し関係機関に配布

　　　　　　　ＦＡＸ、ハガキ、メールで福島県医師会に申し込む

11．申込締切　平成３０年１１月２日（金）

子育て支援フォーラムin福島

～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～

日時：平成30年11月10日（土）13：30～16：40

会場：郡山市　郡山商工会議所

司会：福島県医師会常任理事　新妻　和雄

1．開会（13：30）

2．挨拶（13：30～13：40）　日本医師会会長　　横倉　義武

福島県医師会会長　佐藤　武寿

3．報告（13：40～14：00）

「県民健康調査『妊産婦に関する調査』報告」

　　藤森　敬也（公立大学法人福島県立医科大学 医学部 産科婦人科学講座 教授／

放射線医学県民健康管理センター 妊産婦調査室 室長）

4. 基調講演（14：00～15：00）

　「少子高齢化社会における産後ケアの重要性」

座長：平川　俊夫（日本医師会常任理事）

講師：吉村　泰典（慶応義塾大学名誉教授/福島県立医科大学副学長/新百合ヶ丘総合病院名誉院長/少子化対策､子育て支援担当内閣官房参与）

5. シンポジウム（15：00～16：00）＊各シンポジスト２０分

座長：本田　　任（福島県産婦人科医会会長）

竹内　真弓（福島県小児科医会会長）

1) 加賀美尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長/山梨県立大学人間福祉学部特任教授）

　　　「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」

　2）奧山眞紀子（国立成育医療研究センターこころの診療部統括部長）

　　　「妊娠期からの虐待予防～虐待死ゼロを目指して～」

3）滝田　昌宏（郡山市こども支援課長）

　　　「郡山市における子育て世代包括支援センター事業の取組み」

～休憩（１０分間）～

6. 総合討論（16：10～16：35）

7. 閉会（16：35～16：40）　　　田淵　義久（ＳＢＩ子ども希望財団理事長）